

ROCK CLIME
Presents
Kan-cole Fan Book

MIWEKUMO-TAWAWA

よ
ろ
し
く
な
ら
ば
お
い
し
い



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



ROCK CLIME
presents
Kon-oto Fox Book
HIWEDONO-YAWAWA

提督さん
おはようございますっ

僕の秘書艦は
朝潮型の駆逐艦
峯雲という

健気で一生懸命で
困った時には
力になってくれる

提督さん
お手伝いしますね

とても
可愛い
娘っこだ



だがその
献身ぶりも
さることながら

何よりも
目に入るのは
朝潮型とは思えぬ
胸部装甲だ

どうしました
提督さん？

まち。

無自覚に
豊満を突き付ける
彼女と僕は...

まち



毎日体を
求める関係に
なっていた

提督さん…
股座の苦しいのは
引きそうですか…♡

ああ峯雲のお蔭で
だいぶ楽に
なってきた…!

良かったです
峯雲の体が
お役に立っている
ようで…♡

峯雲もう…!

どうぞ
提督さん♡

峯雲すまん
もう少し…

はい♡



こうしてる間も
私の体…
提督のお役に

立ってるん
ですよね…♡

そう思うと…
身体が熱く
なります♡

いい子だ峯雲
お前のお蔭で
俺は楽になれる

嬉しい
お言葉です♡

もう少しで
また出る…
峯雲ッ！

はい提督…♡

ひゅぽ
ひゅぽ
ひゅぽ

ぬゅ

提督の
苦しいの…
続々出てます♡

ぽ
ぽ
ぽ

ぽ
ぽ
ぽ

ぽ
ぽ
ぽ

ぽ
ぽ
ぽ

ぽ
ぽ
ぽ

びゅ
びゅ
びゅ

びゅ
びゅ
びゅ

びゅ
びゅ
びゅ

びゅ
びゅ
びゅ



ありがとうございます
峯雲：お蔭で
治まりがついた

今回のお役目
無事完了
です♥
また苦しく
なつたら
私にお任せ
ください♥

日々悩ましい中
従順な彼女のお蔭で
執務が捗っている



この関係は
本当に些細な
きっかけから
始まった

提督さん
書類はここで
よろしいですか？

ああ頼むよ

完全燃焼



提督さん
どうしました？

いかん
股間が…！



ってまた
これは…



え…
え…
え…と…!

おわ
おわ

うう…
気まずい



提督さん…!

こ…これは!?

なんてことだ…!
峯雲に
勃起を見られ…!



えっ?



提督さん
こんなに
腫れあがって
しまつて…

大変苦しそう
ですこれ…!

よければ
私の方で処置
致しますよ??

この子…
よく分かつてない
子だった…!

そこまで
言われたら
断るわけにも
いかないつて…!

それじゃあ
峯雲…
すまないが…

すし

すし





提督さん...
手が...!!

もみ

もみ



かわいいよ
峯雲

あ♡



提督の手が
触れて...

なぜか
ドキドキ
してきました...

もみ

もみ



君が俺を
受け入れて
くれると
もつとよく
治るんだ

大丈夫です...
提督さんの
ご命令とあれば



ギャ

ガッ
ぱん

提督さん
これは...?
少し
恥ずかしいの
ですが...

それじゃあ
今度は生で
触りたい

すまない...でも
この柔らかさが
欲しいんだ



ぶねし



はい...
提督さんが
お望みでしたら



ぶねし
やっぱいい...
やわらかだ...



それじゃあ
これも…!

肝
振
る

ひ
ま
め

ひ
ま
め

ひ
ま
め

ん
ん
ん

あ
ん
ん

提督さん…
これも治療に
必要ですか？

ああ…
役に立つ

他の朝潮型じゃ
できない
君だけの力なんだ

私だけ…
ですか？

ちや
ちや

そうだ

ちや
ちや

七匹ん

そもそも股間の腫れも
峯雲じやなきや
ダメなんだ

私のお役目：
ですか？

そう…

治せるのは
峯雲だけだ

わ…分かりました
そういう事
でしたらなおの事

私…誠心誠意
対応しますね

ギョッ

ギョッ

むぎも



はい…
でもこれを
どうするの
ですか？

それじゃ
いよいよ処置を…

ありがとう



端的に言うとならば
こいつを股の中に入れて
するんだ

これを私の中に…
入れるのですか？
入るので
しょうか？



ん…
どうぞ…
提督さん

大丈夫だよ
提督さん
じゃあ…
いくよ



お前さん!

あー

ななか…!

あついです…!

動くよ
峯雲…!

な…なんか
変な感じが
します…!

こうやって
峯雲の股の中で
股間に溜まった
モノを搾り取るんだ

わ…わかり
ました
提督さん

そのお役目
出来る限り
果たしますねっ

でもなんだか
身体が浮く
感覚がします

もうすぐ
出そうだよ
峯雲…!

な…何かは
存じませんが
どうぞ提督さん…!





あうううう

てんやう



良かったです 提督さん

助かったよ 峯雲

何か私の中に...! これが提督の...



提督さんの体... 面倒みますね... ♡

もしよければ 今後も私が...

それが 峯雲との 関係の 始まり だった



数回したら
すっかり快感を
覚えていた

初めての時こそ
苦しさも
感じていた
ようだが

びびる
びびる



峯雲を見て
勃起する度に

峯雲に
慰めてもらう
ようになつた

びびる
びびる



俺が峯雲を
求めてると
拒む様子もなく

欲情を全て
受け入れて
くれる

びびる
びびる



そんな
峯雲に俺は
昂つていき

ただただ
中出しを
繰り返した

びびる
びびる



俺が気持ちよくなるのを喜んでくれる



峯雲は自分が何をしているのか分からないまま俺を受け入れ



そんな峯雲の優しさと柔らかな体に

身も心も委ね続けた

時には
朝から始まる
日もある

提督さん
おはよう
ございます

ああ…
おはよう

提督さん
朝から苦し
そうですよ

…すまないが
早速頼む

おにぎり

提督さん…
今朝の私の胸
いかがですか？

提督さんの
よくない物
全て…

私の体で
受け止めて
みせますね♥

ありがとう
おかげで
もう出るよ！

お役に立てて
嬉しいです♥

執務中にも

うう…

ありがとうございます
峯雲…!

お気になさらずに
提督さん…♡

私で思う存分
気持ちよくなつて
楽になりましょう…♡

もみ

もみ

もみ

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡



ああああ
提督さん♡

あははは
あははは
あははは

入浴中でも...



提督さん
このまま
お好きに...



峯雲の体
お使い下さい♡



峯雲おっ

本当に胸が
お好きなの
ですね♡



提督さん
峯雲は
いたか...♡

そして夜は
絶対欠かさない

峯雲の体…
お役に立てて

気持ちよく
なつて
くださいね

提督さん
苦しいの
どんどん
出して…

峯雲…!
このまま今日
最後の一発
いくからな…!

はい…
どうぞ峯雲の中に
全て注いで
ください





アッ

ウッ

アッ

アッ

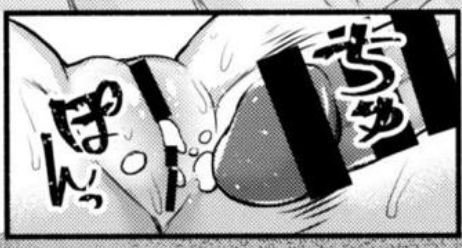
アッ



ああ…
峯雲の中で
止まらない…!

私の中…
すごく
熱いです

提督さん…
今日もたくさん
注がれてますね

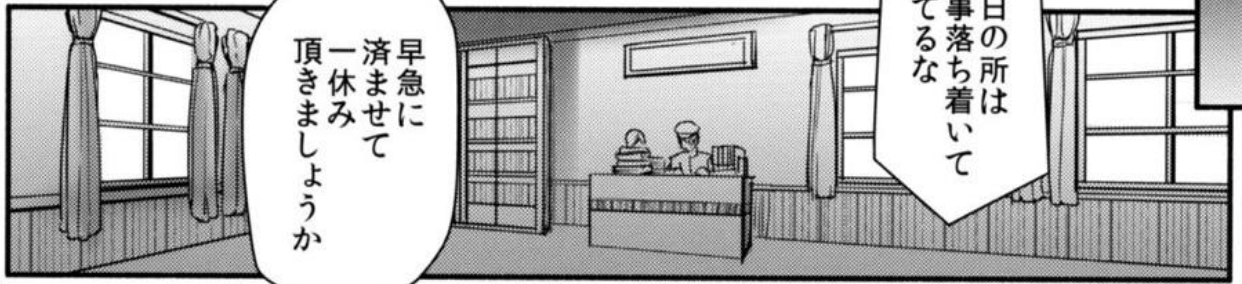


明日もどうぞ
お役に立てて
くださいね

ありがとう
峯雲…おかげで
今日も助かったよ

いえ…提督さんの
お役に立てて
とても嬉しいです





今日の所は
仕事落ち着いて
きてるな

早急に
済ませて
一休み
頂きましょうか



でもそれより…

ありがとう



そうだな
ここは
パパつと…

よければ
私がお手伝い
します



あ…



提督さんの
溜まったもの…

お任せください

私が全部
受け止めさせて
いただきます

あとがき

朝潮型でこのおっばいは卑怯でしょ

崎森ダン

奥付

発行誌名 みねくもたわわ
発行日 2019/8/12
発行者 ROCK CLIME(崎森ダン)
連絡先 flog3546@sound.ocn.ne.jp
印刷 栄光印刷 様

※本作品は艦これの2次創作作品です。